

使用用途1 ク라운の接着

ク라운、ブリッジ、インレー、アンレーの接着

「クリアフィル® ユニバーサルボンド Quick 2」と併用する場合

通法にしたがい仮封材・仮着材の除去、窩洞、支台歯の清掃、防湿を行ってください。ク라운を試適し、窩洞及び、支台歯との適合性を確認してください。

1 ク라운の前処理*
* 補綴装置の前処理参照。

2 ボンドの塗布
待ち時間なしで **3** へ

3 マイルドなエアブローで乾燥*
乾燥 5秒以上
* バキュームで吸引しながら液面が凹なくなるまで乾燥。

4 AペーストとBペーストの等量採取
水分混入をさけるため
練和紙、練和棒は冷蔵保管しない

5 10秒練和*
10秒
* 操作余裕時間は遮光下、室温(23℃)で練和開始から2分以内

6 ク라운の被着面全体または窩洞内に塗布 (操作時間は表1参照)

7 ク라운の装着

8 余剰セメントの除去
①余剰セメントに1ヶ所につき1~2秒光照射、または装着後2~4分保持
②半硬化した余剰セメントを探针等で除去
光 1~2秒
化学 2~4分

9 最終硬化 (5分保持*)
5分
* 光を透過するク라운の場合は光照射 (表2参照)

SAルーティング® Multi

ハンドミックス



003 1563R015R

管理医療機器 歯科接着用レジンセメント

SAルーティング® Multi

ハンドミックス

クラレノリタケデンタル株式会社

取扱説明書

フローチャートシート

補綴装置の前処理

セラミックス処理材による前処理は不要です。*1

補綴装置の電子添文等に従い前処理してください。指定がない場合は以下の方法を推奨します。

無機物フィラーを含むレジン系材料 シリカ系ガラスセラミックス歯科用陶材		→		空気圧 0.1~0.2MPa	アルミナ粒子(30~50μm)を用いてサンドブラスト処理・超音波洗浄(2分間)・乾燥*2		
金属	又は	ジルコニア/アルミナ等の 金属酸化物系セラミックス		→		空気圧 0.1~0.4MPa	アルミナ粒子(30~50μm)を用いてサンドブラスト処理・超音波洗浄(2分間)・乾燥*2

ご使用前には、必ず本品及び関連材料の電子添文等をお読みください。

*1 無機物フィラーを含むレジン系材料には、セラミックス処理材を電子添文等にしたい適用することで内面処理加工が可能です。

*2 サンドブラスト処理後に試適した場合には、リン酸エッチング材等を電子添文等にしたいがって処理し(リン酸エッチング材は5秒間処理)、水洗・乾燥を行います。

「SAルーティング® Multi」に関するお問い合わせ先

製造販売元 **クラレノリタケデンタル株式会社**
〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28
フリーダイヤル：0120-330922

販売元 **株式会社モリタ**
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL(06)6380-2525
〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL(03)3834-6161

SAルーティング® Multi 医療機器認証番号 230ABBZX00096000
クリアフィル® ユニバーサルボンド Quick 2 医療機器認証番号 305ABBZX00012000

「SAルーティング」及び「クリアフィル」は株式会社クラレの登録商標です。

07/2024

使用用途1 ク라운の接着

ク라운、ブリッジ、インレー、アンレーの接着

SA ルーティング® Multi
ハンドミックス

通法にしたがい仮封材・仮着材の除去、窩洞、支台歯の清掃、防湿を行ってください。ク라운を試適し、窩洞及び、支台歯との適合性を確認してください。

1 ク라운の前処理*

2 AペーストとBペーストの等量採取

水分混入をさけるため
練和紙、練和棒は冷蔵保管しない

3 10秒練和*

10秒

* 操作余裕時間は遮光下、室温(23℃)で練和開始から2分以内

4 ク라운の被着面全体または窩洞内に塗布 (操作時間は表1参照)

5 ク라운の装着

6 余剰セメントの除去
①余剰セメントに1ヶ所につき2~5秒光照射、②半硬化した余剰セメントを探针等で除去または装着後2~4分保持

光 2~5秒
化学 2~4分

7 最終硬化 (5分保持)*

5分

* 光を透過するク라운の場合は光照射 (表2参照)

使用用途4 ポストの接着

コア、ポストの接着

SA ルーティング® Multi
ハンドミックス

通法にしたがい根管形成及び、根管充填を行った後、築造窩洞を形成し、ポストの試適後、必要に応じて切断し、ポストにサンドブラスト処理をしてください。(ガラスファイバーポストはサンドブラスト処理不要です。)

1 AペーストとBペーストの等量採取

2 10秒練和し、ポストにペースト塗布 (操作時間は表1参照)

10秒

水分混入をさけるため
練和紙、練和棒は冷蔵保管しない

3 ポストを挿入*後、余剰ペーストを残存歯冠やポストのヘッド部に薄く広げる

* 気泡混入に注意すること。

4 残存歯冠やポストのヘッド部に対して、各面につき光照射(表2参照)

光 10秒*

* LED照射器の場合。

5 支台築造用コンポジットレジン[†]の添付文書にしたがい支台築造*

10分

* 支台歯形成は斬立から10分以上経過した後に行うこと。

使用用途

- 1) ク라운、ブリッジ、インレー、アンレーの接着
- 2) インプラントアバットメント又はフレーム上への補綴装置の接着*
- 3) 接着ブリッジ、接着スプリントの接着*
- 4) コア、ポストの接着
- 5) 接着アマルガム修復*

* 使用用途の2)、3)及び5)の詳細な使用方法は電子添文等をご参照ください。

表1. 操作時間

操作時間 (23℃)	2分
窩洞に塗布・注入した場合の操作時間(37℃) (「クリアフィル® ユニバーサルボンド Quick 2」を併用した場合)	40秒 (30秒)

表2. 最終硬化時の光照射時間

分類	光源	光量	照射時間
高出力LED照射器	青色LED	1500 mW/cm ² 以上	(3秒または5秒)×2回
LED照射器		800~1400 mW/cm ²	10秒
ハロゲン照射器	ハロゲンランプ	400 mW/cm ² 以上	10秒

光量については各照射器の電子添文等をご確認ください。